

令和8年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 石狩

北海道札幌英藍高等学校 全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学級数

6

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2	2	4
	文学国語	4			0~4	0~4
	国語表現	4				
	古典探究	4		2	2	4
	○国語応用	3			0~3	0~3
	○現代文研究	2			0~2	0~2
	○古典講読	2		0~2		0~2
	○実用国語	2			0~2	0~2
地理歴史	地理総合	2	2			2
	地理探究	3		0~4		0~4
	歴史総合	2	2			2
	日本史探究	3		0~4		0~4
	世界史探究	3		0~4		0~4
	○発展地理	3			0~3	0~3
	○発展日本史	3			0~3	0~3
	○発展世界史	3			0~3	0~3
公民	公民	2		2		2
	倫理	2			0~2	0~2
	政治・経済	2			0~3	0~3
数学	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4		4		4
	数学Ⅲ	3			0~3	0~3
	数学A	2	2			2
	数学B	2		0~2		0~2
	数学C	2			0~2	0~2
	○発展数学	2			0~2	0~2
	○数学に親しむ	2		0~2		0~2
	○数学研究	4			0~4	0~4
	○数学応用	2			0~2	0~2
理科	科学と人間生活	2				
	物理基礎	2		2	0~3	0~3
	物理	4			0~5	0~5
	化学基礎	2	2			2
	化学	4		2	0~4	0~4
	生物基礎	2	2			2
	生物	4			0~5	0~5
	地学基礎	2		2		0~2
	地学	4				
	○物理基礎応用	2		0~2		0~2
○化学基礎応用	2		0~2		0~2	
○生物基礎応用	2		0~2		0~2	
○基礎化学	2			0~2	0~2	
○探究理科	2			0~2	0~2	
保健体育	体育	7~8	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2
	○トレーニング基礎	2		0~2		0~2
	○トレーニング	2			0~2	0~2
芸術	音楽Ⅰ	2	2			0~2
	音楽Ⅱ	2		0~2		0~2
	音楽Ⅲ	2				
	美術Ⅰ	2	2	2		0~2
	美術Ⅱ	2		0~2		0~2
	美術Ⅲ	2				
	工芸Ⅰ	2				
	工芸Ⅱ	2				
	工芸Ⅲ	2				
	書道Ⅰ	2	2			0~2
	書道Ⅱ	2		0~2		0~2
	書道Ⅲ	2				
	○声楽実技	2			0~2	0~2
○色彩に親しむ	2			0~2	0~2	
○創作の書	2			0~2	0~2	

A 表

(裏面)

北海道札幌英藍高等学校	全日制課程	学科	普通科
-------------	-------	----	-----

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1年	2年	3年	計	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3	
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4	
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4	
	論理・表現Ⅰ	2	2			2	
	論理・表現Ⅱ	2		2		2	
	論理・表現Ⅲ	2			0~2	0~2	
	○英語会話	2			0~2	0~2	
	○発展英語	2			0~2	0~2	
	○英語に親しむ	3			0~3	0~3	
	○実践英語	2			0~2	0~2	
家庭	家庭基礎	2		2		2	
	家庭総合	4					
情報	情報Ⅰ	2	2			2	
	情報Ⅱ	2					
理数	理数探究基礎	1					
	理数探究	2~5					
家庭	服飾手芸	2~4			0~2	0~2	
	フードデザイン	2~8			0~2	0~2	
	○ライフデザイン	2			0~2	0~2	
	○染物と織物	3			0~3	0~3	
情報	課題研究	2~4			0~3	0~3	
	情報の表現と管理	2~4		0~2		0~2	
	情報テクノロジー	2~4		0~2		0~2	
	情報システムのプログラミング	2~6			0~2	0~2	
	○情報応用	2			0~2	0~2	
各学科に共通する各教科・科目の計			29	25~29	13~29	67~87	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0~4	0~16	0~20	
学校設定教科に関する科目の計			0	0	0	0	
総合的な探究の時間 (A I T)			3~6	1	1	1	3
合計			30	30	30	90	
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3	
教育課程に係るその他の事項							
卒業までに修得させる単位数			74 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない	
学期の区分	○	1 3学期制 2 2学期制			学期の区分ごとの単位数修得の認定	○ 1 実施している 2 実施していない	
1 単位時間の弾力化	○	1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()					
学校外における学修の単位認定	○	1 実施している (④) 2 実施していない					
総合的な探究の時間の実施方法	○	1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。					
備考		<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領において履修順序が示されている科目は、そのとおり履修すること。 ・2年次では、理科から「物理基礎」、「地学基礎」のどちらかを必ず履修すること。 ・2年次で「物理基礎」、「数学B」を履修した場合、3年次に継続して履修することはできない。 ・「物理」は「物理基礎」を履修した者が履修すること。 ・「数学に親しむ」、「トレーニング基礎」、「英語会話」は2年次、3年次のどちらかで選択可能である。 ・「数学に親しむ」、「トレーニング基礎」、「英語会話」は異年次混合授業を実施する。 ・3年次の「トレーニング基礎」と「トレーニング」を両方履修することはできない。 					

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。